

令和元年度 資格スクール大栄

第 26 回建設業経理士試験 模範解答

2 級

〔第 1 問〕

No.	借 方			貸 方		
	記号	勘 定 科 目	金 額	記号	勘 定 科 目	金 額
(1)	W	有価証券評価損	657,000	F	有 価 証 券	657,000
(2)	H	機 械 装 置	5,940,000	T	営 業 外 支 払 手 形	5,800,000
				B	当 座 預 金	140,000
(3)	D	材 料 貯 蔵 品	360,000	G	未 成 工 事 支 出 金	360,000
(4)	B	当 座 預 金	400,000	E	完成工事未収入金	600,000
	M	貸 倒 引 当 金	300,000	X	貸 倒 引 当 金 戻 入	100,000
(5)	N	別 段 預 金	5,500,000	R	新株式申込証拠金	5,500,000

別解(4) (当座預金) 400,000 (完成工事未収入金) 600,000
(貸倒引当金) 200,000

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

〔第 2 問〕

(1) 円	<div><div></div><div></div><div></div><div>3</div><div>3</div><div>6</div><div>0</div></div>	(2)	<div><div></div><div>9</div><div>6</div><div>9</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>
(3) 円	<div><div></div><div></div><div>1</div><div>5</div><div>3</div><div>8</div><div>0</div><div>0</div></div>	(4)	<div><div></div><div></div><div></div><div>2</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>

各 3 点 合計 12 点
(配点は、当学院の予想です)

〔第 3 問〕

未 成 工 事 支 出 金									
前 期 繰 越	<div><div></div><div></div><div>3</div><div>1</div><div>3</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>			E	<div><div></div><div>1</div><div>1</div><div>9</div><div>8</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>				
材 料 費	<div><div></div><div></div><div>4</div><div>6</div><div>3</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>			次 期 繰 越	<div><div></div><div>3</div><div>6</div><div>2</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>				
労 務 費	<div><div></div><div></div><div>9</div><div>7</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>			<div></div>					
外 注 費	<div><div></div><div></div><div>5</div><div>9</div><div>5</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>								
経 費	<div><div></div><div></div><div>9</div><div>2</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>								
<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>				<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>					
完 成 工 事 原 価									
D	<div><div></div><div>1</div><div>1</div><div>9</div><div>8</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>			損 益	<div><div></div><div>1</div><div>1</div><div>9</div><div>8</div><div>0</div><div>0</div><div>0</div></div>				

完 成 工 事 高	
F	1 5 6 9 0 0 0
B	4 5 2 0 0 0
未成工事受入金 1, 117, 000	
× × × ×	
販売費及び一般管理費	
× × × ×	112, 000
× × × ×	103, 000
× × × ×	
損 益	
E	1 1 9 8 0 0 0
G	2 1 5 0 0 0
繰越利益剰余金	1 5 6 0 0 0
× × × ×	
A	1 5 6 9 0 0 0
× × × ×	

記号 各 1 点

1 つにつき 1 点 合計 14 点
(配点は、当学院の予想です)

〔第 4 問〕

問 1

1	2	3	4
B	A	B	A

問 2

完 成 工 事 原 価 報 告 書	
2018 年 12 月	
(単位：円)	
I. 材 料 費	5 7 9 0 0 0
II. 労 務 費	8 1 8 0 0 0
III. 外 注 費	1 6 2 7 0 0 0
IV. 経 費	4 7 8 6 5 0
完成工事原価	3 5 0 2 6 5 0

工事間接費配賦差異月末残高

¥

7 0 0

記号

A

問 1 各 2 点

問 2 1 つにつき 4 点 合計 24 点
(問 2 は金額と記号の両方正解のこと)

(配点は、当学院の予想です)

〔第 5 問〕

精 算 表 (単位：円)								
勘 定 科 目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	7,800			1,400			6,400	
当 座 預 金	93,000						93,000	
受 取 手 形	826,000						826,000	
完成工事未収入金	1,141,000			57,000			1,084,000	
貸 倒 引 当 金		42,000	3,800					38,200
未 成 工 事 支 出 金	972,200		800	4,400			967,900	
			1,800	2,500				
材 料 貯 蔵 品	64,000			800			63,200	
仮 払 金	61,000			9,000				
				52,000				
機 械 装 置	450,000						450,000	
機械装置減価償却累計額		265,000	4,400					260,600
備 品	75,000						75,000	
備品減価償却累計額		45,000		15,000				60,000
支 払 手 形		955,000						955,000
工 事 未 払 金		71,400						71,400
借 入 金		270,000						270,000
未 払 金		23,000		6,000				29,000
未 成 工 事 受 入 金		185,000						185,000
仮 受 金		57,000	57,000					
完成工事補償引当金		6,500		1,800				8,300
退 職 給 付 引 当 金		540,000						540,000
資 本 金		800,000						800,000
繰越利益剰余金		100,000						100,000
完 成 工 事 高		4,150,000				4,150,000		
完 成 工 事 原 価	3,626,000		2,500		3,628,500			
販売費及び一般管理費	174,100		1,200		196,300			
			15,000					
			6,000					
受 取 利 息 配 当 金		7,100				7,100		
支 払 利 息	26,900		6,000		32,900			
	7,517,000	7,517,000						
前 払 費 用			3,000				3,000	
貸 倒 引 当 金 戻 入				3,800		3,800		
雑 損 失			200		200			
未 払 法 人 税 等				69,200				69,200
法人税、住民税及び事業税			121,200		121,200			
			222,900	222,900	3,979,100	4,160,900	3,568,500	3,386,700
当 期 (純 利 益)					181,800			181,800
					4,160,900	4,160,900	3,568,500	3,568,500

1 つにつき 3 点 合計 30 点
(配点は、当学院の予想です)

・完成工事高の計上と完成工事原価の振り替え

（ 完 成 工 事 未 収 入 金 ）	452,000	（ 完 成 工 事 高 ）	1,569,000
（ 未 成 工 事 受 入 金 ）	1,117,000		
（ 完 成 工 事 原 価 ）	1,198,000	（ 未 成 工 事 支 出 金 ）	1,198,000

・費用及び収益項目の損益勘定への振り替え

（ 完 成 工 事 高 ）	1,569,000	（ 損 益 ）	1,569,000
（ 損 益 ）	1,413,000	（ 完 成 工 事 原 価 ）	1,198,000
		（ 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 ）	215,000

・当期純利益の振り替え

（ 損 益 ）	156,000	（ 繰 越 利 益 剰 余 金 ）	156,000
---------	---------	-------------------	---------

〔第 4 問〕

問 1 原価計算制度

原価計算制度は、財務諸表の作成、原価管理、予算統制等の異なる目的が、重点の相違はあるが相ともに達成されるべき一定の計算秩序であり、財務会計機構、すなわち複式簿記の会計システムと有機的に結合して、日々継続的に実施される原価測定システムです。

特殊原価調査

特殊原価調査とは、財務会計機構のらち外において随時断片的に行われる原価の統計的、技術的計算ないし調査です。つまり、将来の経営行動を選択する際に実施する意思決定原価に関する分析と調査の作業をいいます。

問 2

1. 材料消費額の計算

材 料 元 帳											
移動平均法						(数量：kg 単価及び金額：円)					
日 付	摘 要	受 入 高			払 出 高			残 高			
		数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	
12 1	前 月 繰 越	1,800	100	180,000				1,800	100	180,000	
	3 1001工事へ投入				100	100	10,000	1,700	100	170,000	
	5 1101工事へ投入				1,200	100	120,000	500	100	50,000	
	7 仕 入	1,500	120	180,000				2,000	115	230,000	
	10 1201工事へ投入				1,000	115	115,000	1,000	115	115,000	
	14 仕 入	1,500	110	165,000				2,500	112	280,000	
	18 1202工事へ投入				1,000	112	112,000	1,500	112	168,000	

2. 工事間接費の予定配賦

(1) A部門費

1001 工事	： ¥ 10,000×5%	=	¥ 500
1101 工事	： ¥120,000×5%	=	¥ 6,000
1201 工事	： ¥115,000×5%	=	¥ 5,750
1202 工事	： ¥112,000×5%	=	¥ 5,600
合計			<u>¥17,850</u>

(2) B部門費

1001 工事	： ¥1,800×12 時間	=	¥ 21,600
1101 工事	： ¥1,800×24 時間	=	¥ 43,200
1201 工事	： ¥1,800×42 時間	=	¥ 75,600
1202 工事	： ¥1,800×16 時間	=	¥ 28,800
合計			<u>¥169,200</u>

3. 完成工事原価報告書

当月完成工事である 1001 工事・1101 工事・1201 工事に係る原価を集計して作成します。

	材 料 費	労 務 費	外 注 費	経 費	合 計
前月繰越額					
1001 工事	¥ 216,000	¥ 294,000	¥ 680,000	¥ 110,000	¥ 1,300,000
1101 工事	118,000	171,000	396,000	64,000	749,000
当月発生額					
1001 工事	10,000	52,000	92,000	53,100	207,100
1101 工事	120,000	115,000	134,000	105,200	474,200
1201 工事	115,000	186,000	325,000	146,350	772,350
計	¥ 579,000	¥ 818,000	¥1,627,000	¥ 478,650	¥ 3,502,650

*1 直接経費 ¥31,000 + A 部門費 ¥500 + B 部門費 ¥21,600 = ¥53,100

*2 直接経費 ¥56,000 + A 部門費 ¥6,000 + B 部門費 ¥43,200 = ¥105,200

*3 直接経費 ¥65,000 + A 部門費 ¥5,750 + B 部門費 ¥75,600 = ¥146,350

4. 工事間接費配賦差異

(1) A 部門配賦差異

当月発生額：予定 ¥17,850 - 実際 ¥16,950 = ¥900 (貸方差異)

次期繰越額：¥3,600 (借方差異) + ¥900 (貸方差異) = ¥2,700 (借方差異)

(2) B 部門配賦差異

当月発生額：予定 ¥169,200 - 実際 ¥172,200 = ¥3,000 (借方差異)

次期繰越額：¥5,000 (貸方差異) + ¥3,000 (借方差異) = ¥2,000 (貸方差異)

(3) 工事間接費配賦差異の月末残高合計

A 部門 ¥2,700 (借方差異) + B 部門 ¥2,000 (貸方差異) = ¥700 (借方差異)

〔第 5 問〕

(1) 現金過不足について

(販売費及び一般管理費)	1,200	(現 金)	1,400
(雑 損 失)	200		

(2) 棚卸減耗について

(未 成 工 事 支 出 金)	800	(材 料 貯 蔵 品)	800
-------------------	-----	---------------	-----

(3) 仮払金について

① (支 払 利 息)	6,000	(仮 払 金)	9,000
(前 払 費 用)	3,000		

(注) ②については下記(10)参照

(4) 減価償却

① 工事現場用(機械装置)

(機械装置減価償却累計額)	4,400 *	(未 成 工 事 支 出 金)	4,400
-----------------	---------	-------------------	-------

* ¥82,000 - ¥7,200 × 12 ヲ月 = △ ¥4,400 (過大計上)

② 本社用(備品)

(販売費及び一般管理費)	15,000 *	(備品減価償却累計額)	15,000
----------------	----------	---------------	--------

* ¥75,000 ÷ 5 年 = ¥15,000

(5) 仮受金について

(仮 受 金)	57,000	(完 成 工 事 未 収 入 金)	57,000
-----------	--------	---------------------	--------

(6) 貸倒引当金について

(貸 倒 引 当 金)	3,800 *	(貸 倒 引 当 金 戻 入)	3,800
* (<u>¥826,000</u> + <u>¥1,141,000</u> - <u>¥57,000</u>) × 2% - ¥42,000 = △ ¥3,800 (戻入)			
受取手形		完成工事未収入金	

(7) 完成工事補償引当金について

(未 成 工 事 支 出 金)	1,800 *	(完 成 工 事 補 償 引 当 金)	1,800
* ¥4,150,000 × 0.2% - ¥6,500 = ¥1,800			

(8) 未払営業費について

(販 売 費 及 び 一 般 管 理 費)	6,000	(未 払 金)	6,000
-------------------------	-------	-----------	-------

(9) 未成工事支出金について

(完 成 工 事 原 価)	2,500	(未 成 工 事 支 出 金)	2,500
未成工事支出金			
T/B	972,200	(4)①	4,400
(2)	800	(差額)	
(7)	1,800		
		次月繰越	967,900

差額¥2,500 を完成工事原価として
完成工事原価勘定に振り替えます。

(10) 法人税等について

(法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税)	121,200 * ¹	(仮 払 金)	52,000
		(未 払 法 人 税 等)	69,200 * ²

*1 (総収益¥4,160,900－総費用¥3,857,900) × 40% = ¥121,200
*2 ¥121,200－¥52,000 = ¥69,200

損 益 計 算			
完 成 工 事 原 価	3,628,500	完 成 工 事 高	4,150,000
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	196,300	受 取 利 息 配 当 金	7,100
支 払 利 息	32,900	貸 倒 引 当 金 戻 入	3,800
雑 損 失	200		
税 引 前 当 期 純 利 益	303,000		